

- ゾルゲンスマ投与後、出血が止まりにくい、内出血の増加、痙攣発作、尿量減少、吐き気、黄疸、意識の低下、皮膚が白～青紫色になる、呼吸困難、むくみ、かぜに似た症状(発熱、のどの痛み、咳、くしゃみ、鼻水)があらわれたら、すぐに主治医に連絡してください。
- 患者さんご本人の理解に合わせて継続的に遺伝カウンセリングを受けてください。

氏 名	
電話番号	

ノバルティス ファーマ株式会社

ZOL00002ZK0001

2022年11月作成

- このカードは常に携帯してください。
- 救急時や診察を受ける際は、必ずこのカードを見せてください。



ゾルゲンスマによる遺伝子補充療法を受けていることを受診する医療機関へ必ずお伝えください。

ゾルゲンスマの治療に関する緊急連絡先

ゾルゲンスマを 投与した医療機関名			
電話番号	代表	時間外	
担当医師名			
ゾルゲンスマの 投与日	年	月	日

医療関係者の方へ

- このカードをお持ちの患者さんはゾルゲンスマ(カルタヘナ法に基づき承認された第一種使用規程が定められた製品)による遺伝子補充療法を受けています。
- **緊急時、治療を行う前に、左記のゾルゲンスマの投与を行った施設の担当医師へ連絡してください。**
- ゾルゲンスマの治療により、肝機能障害、心筋トロポニンIの上昇、血小板減少症および血栓性微小血管症などがあらわれることがあります。
- この患者さんに有害事象の発生が疑われる時は、下記のノバルティスダイレクトにもあわせてご連絡いただき、有害事象の報告にご協力ください。



ノバルティス
ダイレクト

TEL:0120-003-293

受付時間:月~金 9:00~17:30 (祝日及び当社休日を除く)